

第39期 決算公告

2024年6月13日

香川県高松市亀井町7番地の15
株式会社百十四システムサービス
代表取締役社長 大平 正芳

貸借対照表 (2024年3月31日現在)

(単位 円)

[illegible]

個別注記表

1. 重要な会計方針に係る事項

(1) 資産の評価基準及び評価方法

①有価証券の評価基準および評価方法

 其他有価証券

 時価のないもの……移動平均法による原価法

②たな卸資産の評価基準および評価方法

 商品……先入先出法による原価法

(2) 固定資産の減価償却の方法

 有形固定資産……定率法、ただし、2016年4月1日以降に取得した建物付属設備
 及び構築物については定額法

 ソフトウェア（自社利用）……社内における利用可能期間（5年）に基づく定額法

(3) 引当金の計上基準

 ①賞与引当金……従業員に対する賞与の支給に備えるため、支給見込み額のうち当期に
 対応する金額を計上している。

 ②退職給付引当金……従業員の退職給付に備えるため、当期末における退職給付債務および
 年金資産の見込額に基づき、当期末において発生していると認められ
 る額を計上している。

 ③役員退職慰労引当金……役員の退職慰労金の支給に備えるため、役員退職慰労金等の基準に
 関する内規に基づく期末における要支給額を計上している。

(4) リース取引の処理方法

 リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引
 については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっている。

(5) 消費税等の会計処理

 消費税等の会計処理は、税抜方式によっている。